

## 大分家庭裁判所委員会議事要旨

### 1 開催日時

平成21年7月2日(木)午後3時00分から午後4時30分まで

### 2 開催場所

大分家庭裁判所大会議室

### 3 出席委員

相浦雅子, 加藤 誠, 後藤廣康, 佐藤敬子, 嶋岡倫志, 玉田龍一郎, 利光蓉子,  
深田茂人, 松川充康, 渡邊幸恵(五十音順, 敬称略)

### 4 議事内容

#### (1) 新委員自己紹介(玉田委員, 松川委員)

#### (2) 児童虐待防止と家庭裁判所のかかわりについて

ア 出席委員からの児童虐待に関連した経験談等の紹介

イ 裁判所から児童虐待防止に関連する法整備の状況, 家庭裁判所における審判手続の流れ, 最近の事件概況及び事例の紹介

#### (3) 意見交換( :委員長, :委員)

児童虐待に関する事件報道を見るたびに悲しい思いをしている。小さい子どもは自分からサインを発することができない。また, 親から叩かれても, 一緒に生活している以上は親を頼りにすることしかできずに, 自分からサインを発しようとしめないこともある。児童に対する虐待を未然に防止するには, 地域や周囲の人々が見守ってあげるような環境が求められる。

子どもは親のことを庇って本当の事を話そうとしないときがある。そのような場合は, 周囲の人々からの情報や子どもの状況を敏感に察知して, 早期に対応することが大切である。

以前に比べると児童虐待に関する相談窓口は整備されてきたと思う。また, 法改正によって児童相談所の権限も強化された。しかし, 児童相談所が扱う事例が少ないのは, 児童相談所の人員体制などが問題なのか, 周囲

の人々が家庭内の問題に踏み込むことを躊躇していることが原因なのか，その点の原因を探り，問題を解決していかないともう一歩が踏み出せない  
と考える。

## 5 次回期日及びテーマについて

### (1) 日時

平成21年11月12日(木)午後3時から

### (2) 場所

大分家庭裁判所大会議室

### (3) テーマ

「委員会を振り返っての感想や今後のテーマの持ち方などについて」